

SS White カーバイドバー

【警告】

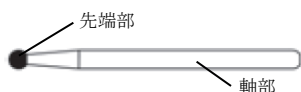
- ・高速回転下で使用されるため、切削中に破折を起こし人体を傷つける恐れがあるので注意すること。
- ・過度の加圧で使用了場合は、発熱の原因にもつながり歯髄為害の恐れがある。ソフトタッチ(フェザータッチ)で使用するこ

【禁忌・禁止】

- ・最高回転数を超えて使用しないこと。

*【形状、構造及び原理等】

1) 形状



※先端部の形状及び寸法は品目ごとに異なる。

2) 原材料

ステンレススチール、タングステンカーバイド

【使用目的又は効果】

本品は、タングステンカーバイド製の作業部をもち、歯科用ハンドピースに装着し、歯牙、骨等の硬組織を研削するために用いる回転式の研削器具である。金属、プラスチック、陶材、及び同様の材料の研削に用いることもできる。

【使用方法等】

＜使用前の準備＞

- 1) 本品は滅菌後に使用すること。
- 2) 先端部に傷や割れ等が無いことを確認すること。

＜使用中の操作＞

- 1) 歯科用ハンドピースに装着して回転させ、対象物に先端部をあて切削する。

＜使用後の処置＞

- 1) 表面に付着する異物等を取り除くために石鹼水で予備洗浄を行う。ブラシを用いて付着物を取り除く。その後流水ですすぎ、よく乾燥させる。
- 2) 滅菌を行った後はよく乾燥させる。滅菌は、滅菌機器の取扱説明書の指示に従って行うこと。

＜使用方法等に関する使用上の注意＞

- 1) 使用する際は、本品が根元までチャックに差し込まれていることを確認すること。
- 2) 摩耗したチャックは使用しないこと。[バーの振動や破損につながる恐れがある]
- 3) 粗雑な取扱は、器具の寿命を著しく低下させるので注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- 1) 水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避け、乾燥した場所に保管すること。
- 2) 水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。
- 3) 歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

＜洗浄・消毒・滅菌方法＞

- 1) 使用前・使用後に、ヒビ、キズがないか、又先端部・軸部に大きなキズや腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
- 2) 長期の使用により金属疲労や磨耗等の劣化が生じるので、適宜交換すること。
- 3) 超音波洗浄は使用可能である。バースタンドに立てるなどバーが接触しないようにすること。[破損の恐れがある。]
- 4) 低温滅菌の溶液には酸化剤が含まれているため使用しないこと。[バーの破損につながる恐れがある]

推奨滅菌条件	
乾熱滅菌	温度：170℃ 時間：1時間
オートクレーブ滅菌	温度：121℃ 時間：20～30分
	温度：135℃ 時間：3～10分

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

 **SmartPractice**
株式会社スマートプラクティスジャパン
TEL 0120-415-418

＜製造業者＞

SS WHITE BURS, INC.
国名：アメリカ合衆国